| 学校番号 | 1202 |
|---|---|

# 平成 31 年度　音楽科

| 教科 | 音楽 | 科目 | 声楽 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | | | | | | | |
| 副教材等 | | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・発声、拡声、呼吸法を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。
・自分に合った声の出し方を知り、自分の個性を表現する能力を育てます。

2　学習の到達目標

声楽に関する専門的な学習を通して、楽曲の表現内容を理解し、表現意図を明確にして創造的に表現する能力を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:音楽への関心・意欲・態度 | b:音楽表現の創意工夫 | c:音楽表現の技能 | d:鑑賞の能力 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 曲想と歌詞の内容や楽曲の背景との関わり、様々な表現形態による歌唱の特徴などに関心をもち、歌唱の学習に主体的に取り組もうとしている。 | 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取ったり、曲種に応じた発声の特徴を生かしたり、様々な表現形態による歌唱の特徴を活かしたりして音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 | 創意工夫を活かした音楽表現をするためいに必要な歌唱の技能を身につけ、創造的に表している。 | 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 |
| 評価方法 | 観察<br>ワークシート | 観察<br>ワークシート | 演奏の聴取<br>提出作品 | 観察<br>ワークシート |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 学期 | 題材名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 題材の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 一学期 | 発声練習やソルフェージュを通して、表現のための技能を身につけよう | 姿勢や身体の使い方,<br>発声の基本<br>呼吸法<br>読譜 | ○ | ○ | ○ | | a：正確な読譜や適切な発声に努めることに主体的に取り組んでいる。<br>b：楽譜を見て音程、リズム、テンポ、表情等を把握し、しっかりとした発声で、より楽しく歌唱する表現の工夫をしている。<br>c：しっかりとした発声で、楽譜に書かれた情報を把握し表現する技能を身につけている。 | 観察<br>ワークシート<br>演奏の聴取 |
| | 表現力を身につけよう（独唱・歌曲） | この道<br>Caro mio ben<br>野ばら<br>おおシャンゼリゼ | ○ | ○ | ○ | | a：曲想と歌詞の内容、楽曲の背景とのかかわりに関心をもち、それらを活かして歌うことに主体的に取り組もうとしている。<br>b：正確に読譜し、歌詞の内容や楽曲とかかわらせて、どのように歌うか表現意図をもっている。<br>c：曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、イメージをもって音楽表現をするために、必要な歌唱の技能を身につけている。 | 観察<br>ワークシート<br>演奏の聴取 |
| | 表現力を身につけよう（独唱・ポップス） | 世界に一つだけの花<br>上を向いて歩こう<br>Sing<br>Yesterday<br>You are my sunshine<br>明日に架ける橋 | ○ | ○ | ○ | | a：曲想と歌詞の内容、楽曲の背景とのかかわりに関心をもち、それらを活かして歌うことに主体的に取り組もうとしている。<br>b：正確に読譜し、歌詞の内容や楽曲とかかわらせて、どのように歌うか表現意図をもっている。<br>c：曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、イメージをもって音楽表現をするために、必要な歌唱の技能を身につけている。 | 観察<br>ワークシート<br>演奏の聴取 |
| 二学期 | 舞台芸術を鑑賞しよう | オペラ《魔笛》<br>ミュージカル《ライオン・キング》<br>歌舞伎《勧進帳》 | ○ | | | ○ | a：オペラ・ミュージカル・歌舞伎の舞台芸術の特徴を理解し、それらの文化的・歴史的背景に関心をもって、鑑賞することに主体的に取り組もうとしている。<br>d：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、舞台芸術の特徴を理解し、それらの価値を考えて音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 | 観察<br>ワークシート |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 二学期 | 表現力を身につけよう(合唱) | 大地讃頌<br>夏の思い出<br>よろこびの歌 | ○ | ○ | ○ | | a: 声を合わせる活動に関心をもち、それらの演奏効果を活かして歌うことに主体的に取り組もうとしている。<br>b: 正確に読譜し、曲想を歌詞の内容にかかわらせて、音楽表現を工夫し、どのように声を合わせるか表現意図をもっている。<br>c: 曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、イメージをもって音楽表現をするために、必要な歌唱の技能を身につけている。 | 観察<br>ワークシート<br>演奏の聴取 |
| | 表現力を身につけよう(ア・カペラ) | Happy Birthday to you<br>蛍の光<br>Amazing Grace | ○ | ○ | ○ | | a: 豊かな響きのある歌声の基礎となる技能を身につけることや協力し合いながらアンサンブル活動をすることに関心をもち、ア・カペラの合唱に主体的に取り組もうとしている。<br>b: 正確に読譜し、ア・カペラによる歌唱の特徴を活かした音楽表現を工夫し、どのように歌うか表現意図をもっている。<br>c: ア・カペラによる歌唱の特徴を活かした音楽表現をするために必要な呼吸法、発声などの技能を身につけている。 | 観察<br>ワークシート<br>演奏の聴取 |
| 三学期 | まとめのコンサートを開こう | 一年間取り扱った教材 | ○ | ○ | ○ | | a: 各自が選曲した楽曲について、楽曲の特徴や雰囲気、演奏形態などを活かして、表現することに主体的に取り組もうとしている。<br>b: 各自が選曲した楽曲について、楽曲の特徴や雰囲気、演奏形態などを活かして、音楽表現を工夫し、どのように歌うか表現意図をもっている。<br>c: 創意工夫をした音楽表現をするために、必要な歌唱の技術を身につけている。 | 観察<br>ワークシート<br>演奏の聴取 |

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として、歌唱の分野は a, b, c の３観点で、「鑑賞」の分野は a, d の２観点で評価をする。

※　年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。